

県外産業廃棄物の循環的な利用の状況報告書

年 月 日

香川県知事 池田 豊人 殿



報告者 愛媛県四国中央市金生町下分 2102-1
 金生商事株式会社
 代表取締役 藤川 聖文
 電話番号 0896 - 56 - 2220

令和4年 10月から 令和4年 12月までの間(令和4年第 3 四半期)の県外産業廃棄物の循環的な利用の状況について、香川県における県外産業廃棄物の取扱いに関する条例第10条の規定により報告書を提出します。

協議結果通知書又は直前の変更協議結果通知書の交付年月日及び番号		令和 2年 2月 28日 元廃対第 29283-2号		
事業場の所在地		香川県観音寺市豊浜町箕浦字大西甲 2518 番 3		
県外産業廃棄物	一般的な名称	廃プラスチック類・紙くず		
	種類	廃プラスチック類・紙くず		
	県外排出事業者	氏名又は名称及び代表者の氏名	別紙のとおり	
		住所又は所在地	別紙のとおり	
		排出事業場の名称及び所在地	別紙のとおり	
	搬入状況	搬入年月	搬入量	
		令和 4年 10月	3, 920 kg	
令和 4年 11月		8, 190 kg		
令和 4年 12月		5, 590 kg		
保管量	なし			
再生品	種類	プラスチック原料 ・ 猫砂原料		
	性状	圧縮梱包		
	製造量	搬入量全量		
	取引又は出荷の状況	プラスチック原料として売却 10, 630kg 猫砂の原料として売却 7, 070 kg		

循環的な利用に伴い生じた廃棄物	一般的な名称	該当なし
	種類	該当なし
	性状	該当なし
	発生量	該当なし
	処分方法	該当なし
	処分量	該当なし
循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況	異常なし 放流水は発生しない	
参 考 事 項		

備考

- 1 毎年1回以上再生品の成分を分析し、その結果を翌年1月から3月までの期間の報告書の再生品の性状の欄に記載してください。
- 2 県外産業廃棄物の保管量については、当該四半期の末日現在の数量を記載してください。
- 3 当該四半期に排ガスの性状、放流水の水質等を測定したときは、その測定の状況及び結果を循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況の欄に記載してください。
- 4 記載事項のすべてを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付してください。
- 5 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

No.	排出事業者の名称	排出事業場所在地	廃棄物の種類	令和4年 10月	令和4年 11月	令和4年 12月	合計	単位
1	アイム株式会社	岡山県	廃プラスチック類、紙くず	3,920	3,210	3,500	10,630	k g
2	ユニ・チャーム株式会社	大阪府	廃プラスチック類、紙くず	0	4,980	2,090	7,070	k g
3								k g
4								k g
5								k g
合 計				3,920	8,190	5,590	17,700	k g

(別紙) 令和4年度 県外産業廃棄物取扱数量管理表

番号	県外排出事業者	排出した都道府県	廃棄物の種類	四半期毎の合計												単位(t)							
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	reiva	年間計	協議済の1年当たりの最大取扱数量	残余数量					
1	ユニ・チャーム(株)	大阪府	廃プラスチック類、紙くず							4.98	2.09							0	0	7.07	100	93	
2	アイム(株)	岡山県	廃プラスチック類、紙くず	4.75	4.49	6.2	3.63	2.5	3.11	3.92	3.21	3.5						15.44	9.24	10.63	530	495	
3																		0	0	0			0
4																		0	0	0			0
5																		0	0	0			0
6																		0	0	0			0
7																		0	0	0			0
8																		0	0	0			0
9																		0	0	0			0
10																		0	0	0			0
合計				4.75	4.49	6.2	3.63	2.5	3.11	3.92	8.19	5.59	0	0	0	15.44	9.24	17.7	42.38	630	588		